

令和2年度に高志高校に入学する新入生の皆さんへ

高志高等学校 校長 吉田 繁

【入学許可宣言】

「3月の合格発表で合格を通知した160名、ならびに高志中学校から進学する90名、合計250名の入学を許可する。」

今年度に限り、ホームページにこの文章を掲載することをもって、校長の入学許可宣言を行ったこととさせていただきます。

【新入生の皆さんへ】

新入生の皆さん、ご家族・ご親族の皆様、福井県立高志高等学校へのご入学、誠におめでとうございます。

新入生の皆さんはもちろん、皆さんを育て、支えてこられたご家族・ご親族の皆様も、大変お喜びのことと存じます。

本来であれば、4月7日（火）の入学式で、皆さんの顔を見ながら、直接お祝いを述べる予定でしたが、今年は、新型コロナウイルスの感染拡大の影響を受け、入学式が、5月7日（木）以降に延期になってしまいました。（学校再開の前倒しの可能性が一部には残っていますが。）

入学式は、皆さんがこれから高志高校で何を学ぶか、18歳に成人年齢が下げられた社会状況の中で、高志高校での3年間で、一人の人間として、どのように成人への階段を上がっていくか等について、希望と決意を固め、今後の高校生活への計画を立てる、とてもよい機会になるはずでした。

それを延期せざるを得なかったことを、私をはじめ、すべての教職員が、大変残念に思っております。もちろん、皆さんやご家族の方々の無念さは、私たちの何倍にもなろうと推察しております。

それだけに、私たち教職員一同は、入学式が延期になってしまったことを受けて、家庭で入学式を待つ新入生の皆さんと保護者の皆さんに、積極的に情報を発信するとともに、新入生の皆さんの入学後の高校生活をサポートすべく、1年学年会等関係の部署、教科の先生方が検討を始めたところです。

高志高校がどのような校訓や教育目標をもった高校であるか、高志高校がどのような人材を育てようとしている高校であるかについては、皆さんが中学校の頃から、学校説明会やホームページ等で説明を重ねてきました。

高志高校は、「克己、創造、敬愛」の校訓のもと、「国際社会および地域社会のリーダーとして貢献できる知徳体の調和のとれた人材」を育成する高校です。

今回の新型コロナウイルスの感染拡大は、まさに人類がこれまでに経験したことがない未曾有の事態と言えると思うのですが、今の社会には、皆さん方若い世代による問題解決を待っている様々な課題が山積しています。

新入生の皆さんには、ぜひとも、高志高校での学びを通じて、そして、高校卒業後の大学や大学院での学びを経て、そうした社会が直面する問題の解決に貢献できる人材になってほしいと、切に願っています。

とは言え、学校に登校して、学習や部活動、学校行事等に取り組む日常は、もう少し先のことになりそうです。

当面のところは、各家庭で、家族と一緒に、感染拡大防止に向けた対策等を徹底すること、そして、高志高校の生徒として、学習中心の家庭生活を続けることが優先されます。

一日も早い感染の収束と学校再開に向けて、生徒ならびに保護者の皆さんには、「自分の命を守る。大切な人の命を守る。社会の秩序を回復する。」という高い意識のもとでの行動をお願いします。

絶対に、高志高校・高志中学校から、感染者を出さないという強い気持ちで、自制的な毎日を過ごすようにしましょう。

高志高校のホームページの3月31日付け「新着情報」に、「健康観察表」を掲載してあります。

生徒の皆さんだけでなく、家族全員で、毎朝の検温・体調確認を続け、「健康観察表」への記録をしてください。

4月8日（水）には、当面の連絡事項、学年通信・学級通信（担任・副担任、教科担任一覧、時間割等が記載されます）等を取りまとめて郵送します。

また、「Classi」（ベネッセコーポレーション）というインターネットを活用した教材活用・学習記録・コミュニケーション等をすすめる取組について案内し、以後、緊急メールやホームページを通じた連絡に加えて、「Classi」を活用した連絡等についても運用を始めて参ります。

生徒の皆さんには、起床時間、学習時間、就寝時間を一定に保ち、自分自身でモチベーションを維持して、学習や気分転換の運動等、家庭での生活を過ごしてください。

5月の入学式には、直接、元気な表情の250名の皆さん全員と、保護者の皆様のお顔を見ながら、改めて、校長式辞を申し述べさせていただきます。

ご入学、誠におめでとうございます。